登録者:髙山会長、塩崎副会長、南副会長兼こども育成部会長、高野会計、甲賀監事、杉嵜監事、和賀社会福祉部会長、 青木スポーツ健康部会長、中山広報部会長、永川防災安全部会長、青木自治会長、河田自治会長、秋元自治会長、 奥山自治会長、守家自治会長、廣田委員、根岸委員、加藤委員、秦野委員、田中委員、杉本担当(市民自治推進課)

令和6年7月度"湘南地区まちぢから協議会定例会" 議事次第

会長挨拶

1. まちぢから協議会連絡会報告について

(髙山会長)

行政からの連絡、依頼事項について

資料1

茅ヶ崎市内犯罪発生状況について

資料2

- 2. 特定事業(部会、委員会)報告について (各担当部会長)
 - ○おでかけワゴン事業の状況について

(塩崎副会長兼おでかけワゴン委員長)

運行実績報告(月別、地区別集計、他)

資料3

次回 役員会8月22日(木)10時30、運営委員会8月31日(土)10時30

〇中学生の居場所つくり事業の状況について (南副会長兼こども育成部会長)

資料4

中中活動状況報告、他

(中山広報部会長)

○広報部会活動事業の状況について

活動状況報告、他

3. その他

- ○活動結果報告
 - 6月15日(土) まちぢから連絡会情報交換会。
 - 6月29日(土) コミセン朝市。
 - 6月30日(日) 寒川神社にて(振込詐欺)防犯キャンペーン実施。防犯指導員がビラを配りました。
 - 7月11日(木) 茅ヶ崎駅北口ペデストリアンデッキにて、犯罪ゼロ推進会議街頭キャンペーン 雨天により中止。(振り込め詐欺犯罪防止を呼び掛ける)
- ○今後の活動について

7月27日(土) 防犯パトロール

8月23日(金) 柳島スポーツ公園納涼祭

○各部会の状況報告・連絡事項

スポーツ健康部会 (青木部会長)

こども育成部会 (南部会長)

社会福祉部会 (和賀部会長)

湘南地区社協 (杉嵜会長)

広報部会 (中山部会長)

(永川部会長) 6月22日(土)部会を設け、防災フェスについて内容審議。 防災安全部会

(髙山会長) コミセンまつりの日程変更について (11 月 9 日→11 月 16 日) コミセン部会

○次回湘南まちぢから会議日程について

8月17日(土)10時30~役員会、

8月18日(日)16時~自治会長部会、17時~定例会、



各自治会・各種団体からの連絡事項(R6年5月度)

各自治会·各団体名称	代表者·報告者	報告·連絡事項
柳島自治会	青木自治会長	
中島自治会	塩崎自治会長	
松尾自治会	永川自治会長	
浜見平団地自治会	奥山自治会長	
松風自治会	守屋自治会長	
		7
エクシード茅ヶ崎	河田自治会長	
自治会		
ベルパーク湘南茅ヶ崎	甲賀自治会長	
自治会		
グランバーグ茅ヶ崎	秋元自治会長	
自治会		
社会福祉協議会	杉嵜 会長	
民生委員児童委員協議会	和賀 会長	
スポーツ健康部会	青木 部会長	
	ļ	
子供育成部会	南部会長	T
El W. ± A to A		
防災安全部会	永川 部会長	
广起如今		
広報部会	中山 部会長	
ボランティアセンター	根岸	
湘南ハート&ハート	センター長	
夢わくわく公園利用推進	広田 委員長	
委員会		
コミセン部会	高山 部会長	
公募委員	秦野•	
	田中委員	
行政	市民自治推進課	
	杉本地区担当	_

市まちぢから協議会連絡会(7月10日(水)) 行政連絡事項 他について

- 〇 行政からの連絡事項
- 1) 茅ヶ崎市デジタル田園都市構想総合戦略(素案)のパブリックコメントについて(総合政策課) 茅ヶ崎市の地方創生の取り組みの指針を定めた本素案についてパブリックコメントを募集します。 期間 6月 26日~7月 25日です。
- 2) 介護予防・日常生活支援総合事業担い手研修の受講者募集について(介護保険課) ヘルパーなどの資格を有しなくても生活援助員として従事したい方向けの研修案内です。 今後回覧で周知します。回覧用のチラシは、広報布人に送付予定。

研修日程:第一回10月5~6日、第二回12月7~8日、場所 市役所会議室、受講無料。

その他

まちぢから協議会制度の見直しについて(市民自治推進課)

6月15日のまちぢから情報交換会の内容を含み、市民自治推進課で、まちぢから協議会制度の検証 (見直し)を実施しており、検証の材料とするため下記のテーマに関して、各地区で議論し、意見の 取りまとめをするよう依頼あり。各地区の意見を市民自治推進課で3月末までに集約し、まとめる予定。議論実施期間:7月~11月までの期間 (湘南地区では8月の運営委員会で実施検討中)

議論テーマ:① 各地区まちぢから協議会の認定地区条件について

② まちぢから協議会の運営費等について(現状の支給額では不十分との意見あり)

他

○犯罪発生状況(湘南地区の個別案件)6月

5月:オートバイ盗1件、暴行・傷害1件、自転車盗4件、器物破損1件

6月:器物破損1件 中島(店舗の機材破損)、万引き2件 浜見平(施設敷地)松尾(店舗)、

自転車盗2件 浜見平 (施設敷地、駐輪場)

【その他】(自治会長部会、湘南地区定例会 連絡・確認事項)

自治会長部会

○ 市長懇談会について 内容についての要望確認

一例:災害発生の時に一人も取り残さないために、地域の要望を集約する案、 ごみ政策に関する意見交換、

定例会連絡事項

お年寄りの外出機会を増やす回覧について

スポーツ公園納涼祭(8月23日(金)の参加申込状況について

ステージ出演、

模擬店、

イベント協力、

441

以下のイベントがコミセンまつりと重なり日程調整が必要となりました。!!!

日経ブルーフェスティバル 2024(障碍者との共生社会を目指す音楽とスポーツの祭典)と重なる。

障がい者が福祉サービスを受ける側から、エンターテインメントを提供する側に!

日程:11月9日(土)~10日(日)二日間共に10時~19時

場所:柳島スポーツ公園

イベント内容:パラアスリートによるトークショー&

スポーツイベント、コンサート、模擬店、フードコート、他

【変更案】 (他地区のイベントを避け、コミセン役員会にて検討)

11月16日(土)9時30~15時 オープニングは中学校吹奏学部の 対応が不可能となり、中島、柳島の祭囃子演奏に変更調整案を提案。

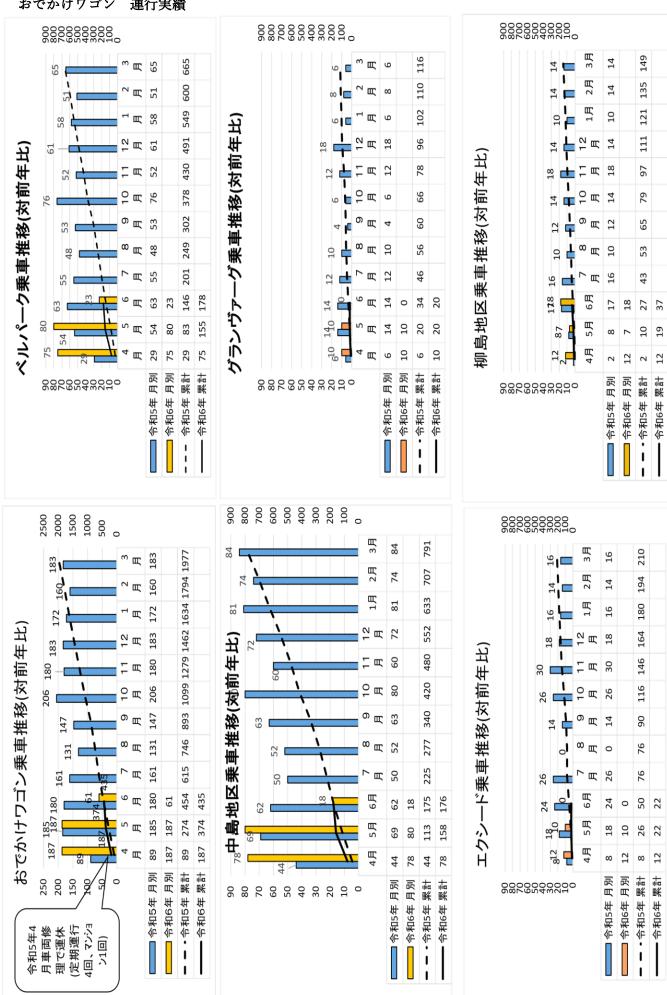


茅ヶ崎市内の犯罪発生状況

令和6年5月末 (予格計~統計値とは 異なります)		特殊詐欺		ひったくり		空き巣		動行・係 四		オートバイカ		自転車盗		犯等を盗む (単上ねらい		姿む犯罪) (取やバイ の部品を		量のき		物组集	
		5月	果計	5月	深計	5A	RH	5 A	累計	5月	累計	5Д	MRT	6 A	果計	6Д	RH	5月	55.23	5A	果計
	茅ヶ崎地区							2	4		1	13	35		. 2		1		2	3	3
70	茅ヶ崎南地区							1	1			2	20		1		1			1	3
	南湖地区								4.			1	2								3
	海岸地区							1	1			3	2		V.						1
	鶴樹東地区		1						2				10		1		-				
茅	鶴樹西地区								1	1	3	5	7	-	-		2			1	1
茅ケ崎市	湘南地区							1	1	1	1	4	10		-		-	-	-		- 1
市	松林地区	1	1										7						-		1
	湘北地区	2	3					1	4			7	20	1	(+		-		-		2
	小和田地区					1			3			2	34		2			-		1	
	松浪地区		1	1000				-	1		1	9	8		1		1				- 1
	浜须賀地区					1		1	1			1	3		-	-	-			1	3
	小出地区	1		-					1	- 1		•			1		1		-		3
	合計	4	6	0	0	2	0	7	20	2	6	47	158	1	9	0	6	0	3	7	24

人身事故	発生件数(州計)	死者数(素)	(†)	A	傷者数(累計)		
26	1 (+40)		1(+1)		* Z	297(+42)		
	3	6生件数	高鉛者		二輪車	自転車		
茅ヶ崎市	TIPE	193	69		49	74		
- Ne. V #61111		(+1)	(+6)	(-11)	(+21)		
寒川町		68	30		21	24		
		(+10)	(+10)		(+2)	(+9)		
合計		261	99		70	98		
形態	別	累	I t .	割合。		果签合計(R6)		
高齢者	R5年	88	3			2861 (-105)		
是是	R6年	99	9	37.9%	県平均と	2305 (-125)		
二輪車	R5年	61	8 10 10 12 349	-	19 11			
000	R6年	70	0	26.8%	県平均と			
自転車	R5年	68	3		de la companya da la La companya da la companya da	1980(-167)		
\$	R6年	98	3	37.5%	県平均と	5と対比 23.7%		
子ども	. R5年	2.10	ā 🕌 📖			597 (-42)		
R6年			9	7.3%	県平均と	ын 7.1%		

おでかけワゴン 運行実績



中中活動状況

令和6年度茅ヶ崎市まちぢから協議会連絡会情報交換会の概要

- 1 日 時 令和6年6月15日(土)15:00~17:30
- 2 会 場 茅ヶ崎市役所本庁舎4階 会議室1,2,3
- 3 出席者 各地区まちぢから協議会委員及び関係者 74名 市民自治推進課職員三浦課長ほか5名、連絡会事務局職員1名
- 4 概要情報交換会は、「情報共有」・「みんなで話し合おう」・「各地区からの発表とアドバイス」の3部構成となっており、令和4年8月に地域コミュニティ審議会に茅ヶ崎市が諮問し、令和6年3月に答申のあった「認定コミュニティによる公益増進のための活動に関する調査審議について」をもとに、各地区ごとにワークショップ形式で3つのテーマについて議論をした。各地区から寄せられた意見は、最終的には市が制度の改善方策をまとめる際の参考意見とする。くらし安心部長からは、「今回の意見交換はキックオフであり、今後も各地区との意見交換をさせていただきながら改善方策をまとめていきたいのでご協力ください」との挨拶があった。
- 5 3つのテーマについての各地区からの発表(主な意見等)
 - (1)市長が定める認定区域について

区域の変更は学区や自治会の兼ね合いから難しいという意見が多く、その都度対応するしかないという地区もあった。

- (2)各地区まちぢから協議会の認定条件について 認定条件を変更した方がよいという意見が多かったものの、変更不要という意見もあった。
- (3)まちぢから協議会の運営費等について

25万円の運営費では足りない、補助金増額を要望したいという地区がほとんどで、自治会や 他団体からの分担金等を加えて運営をしている地区が多かった。特定事業の運営費への移行 や事業計画に基づく助成を求める意見もあった。一律ではなく世帯数に合わせた交付を望む声 や、使途の見直しを求めるという声もあった。

6 アドバイザーの講評

まちぢから協議会の担っていることは多岐にわたっている。制度の見直しにあたっては、行政 内の調整が最大の問題となるので、時間はかかるが、市民自治推進課が他部局との調整をしっ かり行っていく必要がある。



